

3 1 川崎小学校重点目標達成に向けた行動計画

【1】 保護者・地域との連携・協働で、特色ある教育活動と安心安全な学校づくりを進めます。
〔地域連携、学校参画、地域学習、生活習慣、交通安全、防災・防犯 等〕

	行動計画	行動指標・目標値	担当
1	学校運営協議会を中心に、保護者や地域に開かれた学校運営に努めます。 ・「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」「くろぼくふれあい活動」の推進 （学校運営協議会活動を中心に）	・「運動会」「川崎ふれあいフェスタ」等の共同実施。 ・PTA広報誌と連携した情報発信	校長 教頭 肥田 堀田 水野 田中し
2	地域の歴史・文化・人材を活用した学習と地域参画・地域貢献に努めます。 ・地域の歴史、文化、人材を活用した学習 （地域学習、フレンドリークラブ） ・児童による伝統文化の継承と地域参加・地域貢献活動 ・家庭での生活習慣改善（4習慣：あいさつ、睡眠、食、読書） チェックシートの活用	・「地域関連学習」年間10回実施。 ・フレンドリークラブ年6回実施（前期3回後期3回） ・運動会でかんこ踊りを踊る ・チェックシート年2回実施	福本 大世古 平山 松本 山本 渡辺 松本 米川
3	地域と連携した危機管理の充実をはかります。 ・地域と連携した交通安全教室の実施 ・地域と連携した防災・防犯訓練の実施 ・全職員で危機管理マニュアル学習会を実施	・「交通安全教室」「防災訓練」「防犯訓練」実施。 ・登校指導実施 ・長期休業中に学習会実施予定	教頭 肥田 米川 田中し
4	学校の情報を積極的に発信します。 ・授業公開日の設定（土曜授業、学年PTA、PTA教育懇談、地域指導者の授業参加） ・学校行事、地域の行事を公開 ・学校だより、通信等による情報発信 ・学校ホームページの定期的な更新	・土曜授業3回、他随時実施公開 ・年間10回以上発行 ・10日に1回更新	校長 教頭 渡辺 松本 肥田 米川 清水

【2】 自分と仲間を大切に作る心と実践力を育む教育を進めます。

〔生徒指導、道徳教育、特別支援、情操・共生・環境・人権、食育、眠育 等〕

	行動計画	行動指標・目標値	担当
1	<p>いじめを生まない学校づくりに、学校全体が組織的に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの理解を深める委員会」の定期開催 ・いじめ未然防止のための情報を共有 ・いじめを生まない学校づくりについての研修実施 ・学級づくりについての研修実施 ・児童会によるいじめ防止活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・月 1 回 ・年間 3 回 ・児童集会、代表委員会での啓発 3 回 	校長 教頭 野田 谷 福本 田川 肥田 平山 田中ま
2	<p>子どもの居場所がある学級経営、児童と児童をつなぐ仲間づくりをすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級・学年の自治活動を設定 ・ペア学年活動の充実 ・人権集会などブロック別の活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 5 回以上 ・年間 3 回以上 (竹馬集会等で実施) ・年間 1 回以上 	田川 肥田 平山 村山 宇野 米川
3	<p>児童・保護者との信頼関係を基盤とした児童理解・支援の充実をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの理解を深める委員会の定期開催、全校での情報共有 ・毎日の健康観察、児童観察ミーティング ・診断調査等の活用（QU等） ・不登校、いじめ未然防止のための情報共有 ・個別の指導計画および支援計画の作成と手立ての見直し、成果の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に月 1 回 ・観察報告（毎日） ・職員会議で情報共有 ・個別の支援計画年 1 回見直し ・個別の指導計画年 2 回見直し 	福本 野田 谷 村山 中西 田中ま 安藤
4	<p>自らの生き方に向き合う学習や自治活動・芸術活動等の充実による自己肯定感の向上をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会を中心とするあいさつ運動実施 ・花いっぱい運動・一人一鉢運動実施 ・校内美化 ・NHK音楽コンクールへの取り組みと全校支援 ・文化芸術に触れる機会の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・月目標の取り組み ・あいさつ運動学期 1 回実施 ・本花壇づくり年 2 回 ・地域花いっぱい運動年 1 回 ・校内花鉢設置年 2 回 ・8/7 出場予定 	田川 肥田 平山 米川 清水 堀田 中西 佐熊 永合

5	<p>保健指導・健康教育（眠育による望ましい生活習慣）、多様な食の学び等の充実をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会の開催 ・薬物乱用防止教室（6年）の実施 ・睡眠に係る教育 ・保健指導および健康教育の充実 ・食教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 1 回以上 ・6 年対象年 1 回実施 ・健康診断時随時実施 ・各学年 1 回以上実施 ・保健だより随時発行 ・各学年の食に関する年間計画の見直し 	<p>安藤 米川 田川 飯田 上田 久保</p>
---	--	--	--

【3】 学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。

〔学力保障、学級（仲間）づくり、児童理解、生徒指導、授業改善 等〕

	行動計画	行動指標・目標値	担当
1	<p>川崎小「学びに関するスタイル」を柱とした授業規律の確立を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「川崎小学習規律」に基づく実践の推進 （みる、きく、はなす、かんがえる、おもう、じゅんびする、かたづける）＊「学び」に必要な行動のために ・「聴く尋ねる」「語彙の獲得」「ふりかえり」等に重点を置いた指導場面の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示場に児童ノート等を張り出し 	飯田 本田 米川
2	<p>基礎学力の確かな定着をはかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補充学習「ぐんぐんタイム」等を用いた学年に応じた基礎学力の定着 ・朝の学習の実施 ・サマースクールの実施 ・自主学習や学びの紹介の場を設定 ・家庭との連携協働による家庭学習時間の増加 ・学習の手引きの活用 ・テレビ、ゲーム、スマホ等の適切な使用と使用時間短縮 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回を基本とする補充学習の定期実施 ・曜日ごとに毎朝10分実施 ・夏休みに5日間サマースクール実施 ・月初めに手引きの内容を指導、確認 ・使用時間等について：児童集会等で啓発保健指導 	飯田 本田 宇野 田中ま 田川 肥田 平山 米川 安藤
3	<p>家庭との連携による「自学自習」の習慣化を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の手引きの活用 ・自主学習ノートの取り組み ・親子読書の実施（ファミリー読書リレー等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・手引き配付 ・取り組み内容張り出し ・ファミリー読書リレー10回以上実施（1年） 	飯田 渡辺 松本 本田
4	<p>「話す力」「コミュニケーションスキル」等の向上に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学びを生む課題の設定・対話的な学びへの工夫 ・言語技術の習得のための取組 ・ICT機器等の活用による学びの可視化 ・学習成果の発表発信の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研究4回実施 ・授業の中で実施 ・課題共有と具体的な改善への研修会実施 	校長 教頭 本田 飯田 清水 田川 肥田 平山

5	<p>「深い学び」を実現する授業改善に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 授業研究実施 • 全体研修会実施 （主体的な学びを生む課題の設定、対話的な学びの工夫、振り返りの充実） • 学力調査等の実施、分析、活用 • 児童の学校アンケート等の実施 • 課題の共有と改善への組織的で全校的な取組 	<p>授業研究4回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> • 児童の学校アンケート 12月に実施 • 全体研修会等で課題共有と取り組み内容確認 	<p>校長 教頭 飯田 本田</p>
---	---	---	--------------------------------

【4】 教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。

〔労働安全、勤務状況改善、職場環境整備、同僚性の向上、人材育成 等〕

	行動計画	行動指標・目標値	担当
1	<p>「明るく、仲良く、元気よく」校務に取り組む職場風土をつくります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 校務の分担、仕事内容の分かち合いを図る 職場内厚生事業実施 <p>*明るく＝可能性（子ども、同僚）を信じ、悲観することなく</p> <p>*仲良く＝孤立を生まず、全員掛かりで</p> <p>*元気よく＝心身健康で、能動的に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会の充実（年4回開催） 定時退校日を月2回設定 休暇取得の促進（一人あたりの年休取得1日増） 月80時間を超える時間外労働者数延べ人数0人 	校長 教頭 肥田 堀田 飯田 清水 久保 安藤
2	<p>総勤務時間の縮減、教職員の過重労働による健康障害防止、ストレスリスクの軽減に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会の開催 定時退校日を毎月2回以上設定 年休取得の向上 変形労働、ズレ勤等の運用 土曜授業振替の同一週取得推進と振替の完全取得 	<ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会（年間4回） 定時退校日（月2～3回） 年休取得10日以上を目指す 月45時間越え労働者数30人（年間延べ人数） 休暇取得増加（昨年度より1日増） 	
3	<p>教職員が互いに学び合える研修を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員の業務遂行力向上を目指したOJT実施 自主研修への参加と還流報告による共有を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会・学年会等の時間確保 随時研修内容還流 	本田 飯田 山際
4	<p>法令順守の意識の向上、ハラスメントの防止に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員会議での事例検討と説明 日常的な声かけによる未然防止 危機管理マニュアルの学習会を開催 ハラスメント防止研修会を開催し、相談窓口を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議や研修会で意志や意図の確認と共有を図る。 危機管理マニュアルの見直し、学習会にさらに取り組む。 孤立を生まない、全員がかりの職場づくり（職場代表と定期的に意思疎通をはかる） 	校長 教頭 肥田